

文化庁採択事業

●演劇・身体的な手法を活かした芸術家派遣による「コミュニケーション能力向上講座」スタート！

本事業は、文化庁が芸術家を派遣し、生徒を対象に講話、実技披露、実技指導を行うことで、子供たちの豊かな創造力・想像力、思考力、コミュニケーション能力などを育むことを目的としています。

本校はこれに芸術文化観光専門職大学の石井路子氏に依頼し、文化庁採択され、3年生を対象に 5/18・6/26・7/16 の計3回開催いたします。



石井路子(芸術文化観光専門職大学)

5/18 日に第1回目を実施しました

●講義形式ではなく、全てのプログラムが「身体を使ったワーク」です。

♪何秒で並べるかな？

言葉を使って・言葉を使わずに身振りで
コミュニケーション

(ニックネーム順・誕生日順・血液型、行きたい国で集合)

並ぶこと以外では「1人になる」ことがありますが、
「それを表現できること」・他者が「1人を認めること」
がポイントとなりました。



♪「Iko Iko」の楽曲にのせた Hip Hop 系のペアダンス

応援合戦でのダンス経験もあるためか「覚えが早い」！



ペアは1フレーズごとにチェンジします。
ハートマーク♥を相手に送ることや
ジャンプの高さは
まさにコミュニケーション！

(裏面につづく)

♪「割りばし」を落とさずに！

「喋らずに」ペアで動きます。相手の力加減を「指先でキャッチ」しながら、歩く！走る！
2人で寝転んでから起き上がる！最後はクラスで連結してジャンプ！！



相手がどれくらいの力であるのかを指先でキャッチし、バランスをとっています。
自分が弱すぎると「割りばし」は落ちます。逆に、自分が強すぎると相手はバランスをとるため
遠ざかります。平素の生活で、相手に対し「どれくらい自分を出せばバランスがとれるのか」と
いうこのワークのポイントです！

♪石井先生の言葉より(抜粋)

「コミュニケーションの中心は何だと思えますか？」
コミュカが高い人＝「よく喋ることできる人」ではないですよ。
コミュニケーションのうち「言葉は20%」残りの80%は「身体」です。
今日のワークで実感したと思いますが、
「身体が心を表している」
相手のそれを「想像すること」が大切なんです。

黒田庄中学校では、このコミュニケーション能力向上講座
で感じ取ったものを、教科学習をはじめ、関係性づくり、総合
的な学習の時間に全学年混成で行う「探究学習」につなげて
いきます。

目で見えるものが全てではなく、
言葉ではないものを「聴く」ことのできる感性が育つこと
が必要です。 (文責:衣川正昭)



【黒田庄中学校 校訓】

健やかで うるわしく 和やかでよく働く 自力でなしとげる